

神戸工業試験場と昭和製作所、試験片加工・受託試験分野で提携
～エネルギー・航空宇宙向けに総合サービス・供給体制強化～



神戸工業試験場
KOBE MATERIAL TESTING LABORATORY GROUP



昭和製作所

1. 本提携の目的

株式会社神戸工業試験場（以下、KMTL／本社：兵庫県加古郡播磨町、代表取締役社長：鶴井昌徹）と、株式会社昭和製作所（本社：東京都大田区、代表取締役社長：舟久保利和）は、試験片加工および受託試験サービス分野において業務提携を開始しました。

両社は資本提携を伴わない形で業務提携し、昭和製作所の高精度な試験片加工技術と、KMTLの多様な試験分析技術を組み合わせ、エネルギーインフラや航空宇宙産業を中心に、試験片製作から受託試験までを一貫して提供する体制を構築します。これにより、顧客の品質保証・技術開発ニーズに対して、より高付加価値なソリューションを迅速に提供することが可能となります。

具体的には、KMTL が取り扱うエネルギー・航空宇宙分野の案件において、一部の試験片加工業務を昭和製作所が担うことで対応力を強化いたします。一方で、昭和製作所の既存顧客に対し、KMTL の受託試験サービスを紹介することで両社の強みを活かした相互提案を推進します。

また、昭和製作所は対象物を破壊せずに内部の傷の有無を調べる「超音波探傷技術」で非破壊検査業界に於いて重要な役割を果たしています。KMTL は自社で金属や各種液体の組成・成分評価など多様な分析サービスを用意、さらに 2021 年にはクリアライズ（茨城県ひたちなか市）と提携し燃料電池分野での化学分析技術を強化するなどメニューの拡充を図っており、今回の提携で超音波探傷（UT）分野を拡充します。

2. 両社の説明

KMTL は 1950 年設立、従業員数 460 名、兵庫・大阪・茨城に拠点を持つ、日本最大規模の独立系民間試験場です。祖業である試験片加工分野において、他社とのアライアンスを結ぶのは今回が初となります。

昭和製作所は 1952 年設立、従業員数 37 名、栃木にも製造拠点を有し、原子力・自動車など高精度を求められる分野での試験片加工に定評があり、特に超音波探傷用の非破壊試験片において、業界屈指の加工精度と品質管理体制を誇っています。

両社は、品質要求の高い顧客からの引き合いを契機として情報交換を開始し、このたび業務提携に関する覚書を締結しました。今後も、協業の詳細化とサービス領域の拡大に向けて、協議を継続してまいります。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社 神戸工業試験場

取締役 営業本部長 渡海 充

079-435-5010 m-tokai@kmtl.co.jp

株式会社 昭和製作所

取締役 営業部長 川島 達也

03-3764-1621 kawashima@showa-ss.jp